

2006年2月5日付契約書に基づく報告書および測定記録第1号・第2号

路面電車KT-4SU： 消費電力量が 2か月連続で減少

I.A.ピャテツキー記念路面電車局公営企業（イエウパトーリヤ）・局長V.V.グルシコ・作業実施：私営生産・商業企業「リゴンダ」、社長A.B.ボイコ

イエウパトーリヤ（ウクライナ）・観察期間2006年3月2日～6月30日・測定記録2006年5月31日付・2006年6月30日付

製品

XADOの技術

文書上の作業の呼称は「XADO技術の適用」

対象

路面電車車両KT-4SU

管理番号36・市内路線、2交代制運行

文書の種類

報告書および測定記録第1号・第2号

両当事者の署名・押印入り

対象と期間	運転時間	測定内容
路面電車KT-4SU（管理番号36） ：基準期間、2006年3月1日～11日	営業運転時間 155.69 h、2,017 km	シフトごとの消費電力量
同一車両：2006年5月、処理後	24日間で 380.74 h、4,670 km	日ごとの消費電力量
同一車両：2006年6月	1か月で 5,525 km	電力量計による月間消費電力量

車両は市内路線において2交代制運行で使用され、1日あたりの営業運転時間は14～16 hであった。計量は車両に標準装備された電力量計により行われた。

主な結果

↓ **8.6-21.6 %**

走行距離1 kmあたりの消費電力量、2.34 → 2.138～1.835 kWh/km

↓ **13.5 %**

運転1 hあたりの消費電力量、30.32 → 26.23 kWh/h

走行1 kmあたりの消費電力量

測定項目	処理前（3月）	2006年5月	2006年6月
期間中の走行距離	2,017 km	4,670 km	5,525 km
消費電力量	4,720 kWh	9,987 kWh	10,140 kWh
1 kmあたりの消費率	2.34 kWh	2.138 kWh	1.835 kWh
基準期間（3月）比の変化	—	-8.6%	-21.6%

消費電力量は車両に標準装備された電力量計の指示値による。基準期間（3月）比の変化は測定記録第1号・第2号の結論による。

営業運転1時間あたりの消費電力量

測定項目	処理前（3月）	2006年5月
営業運転時間	155.69 h	380.74 h
消費電力量	4,720 kWh	9,987 kWh
運転1時間あたりの消費率	30.32 kWh	26.23 kWh
基準期間（3月）比の変化	—	-13.5%
実際の運転時間に基づく月間の消費電力量の削減	—	1,557 kWh

削減量は、5月の実際の消費電力量と、同じ運転時間を処理前の消費率で運転した場合の消費電力量との差である。

測定記録第1号・第2号の結論

I.A.ピャテツキー記念路面電車局公営企業および私営生産・商業企業「リゴンダ」が署名した2006年5月31日付測定記録第1号は、路面電車車両KT-4SU（管理番号36）について次の結果を記録している。5月の消費電力量の削減は**13.5%**であった。営業運転1時間あたりの消費電力量は**13.5%**減少した。走行1 kmあたりの消費電力量は**8.6%**減少した。翌月の結果をまとめた2006年6月30日付測定記録第2号によれば、走行1 kmあたりの消費電力量は**21.6%**減少した。両測定記録とも、同一車両の通常運用（2交代制運行、5月**4,670 km**、6月**5,525 km**）から得られたものである。2か月目に入っても効果は弱まらず、むしろ増大した。絶対量では、車両1両あたりの消費電力量の削減は5月が**1,557 kWh**、6月が**2,788.5 kWh**であった。

XADO

© XADO。すべての権利を留保する。

本結果は、I.A.ピャテツキー記念路面電車局公営企業の路面電車車両KT-4SU（管理番号36）のイエウパトリーヤ市内路線における運転に関するものであり、運転条件が異なれば測定値は異なる場合がある。消費電力量の削減量は、処理を実施した私営生産・商業企業「リゴンダ」が算定した。署名・押印入りの報告書および測定記録第1号・第2号の原本は全ページが公開され、ダウンロード可能である。